

県高校総体・定通制陸上 最終日

FOX真島(光星)大会新V 女子800

最終周一気に加速
○：女子800mのFOX真島(光星)は2



【女子800m決勝】2分12秒78の大会新で優勝し、1500mと合わせて2冠に輝いたFOX真島(光星)

分12秒78と、大会記録を2秒近く塗り替えた。ゴールを駆け抜けた瞬間、爽やかな笑顔で腕を高く掲げて勝利を喜んだ。スタートで2位につけ、力を温存しながら機を待った。最終週の第3コーナーから一気に加速し、先頭の伊藤(青森山田)を抜き去った。今大会1500mとの2冠に輝き、「記録が出ると思わなかった」と声を弾ませながらも「インターハイ入賞へもっと練習しなきゃ」と気を引き締めた。

県高校総合体育大会・県高校定時制通信制総合体育大会の陸上競技は最終日の26日、青森市の県総合運動公園陸上競技場で両大会の男女決勝14種目と女子七種競技の最終種目を行った。1600mリレーは女子の木造が3分53秒59と2年連続で大会記録を更新し連覇。400mリレーに続き、リレー種目を制した。男子は弘前実が3連覇を飾った。個人種目は、女子800mでFOX真島新菜(八学光星)が2分12秒78の大会新で1500mと合わせて2冠を達成。2000mは女子の三戸彩乃(木造)が25秒57、男子の沼畑大(木造)が22秒01と、ともに1000mと合わせて2冠を飾った。学校対抗は男子は弘前実、女子は木造が制した。
(泉匠哉)

東奥日報社提供

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです